



第3回 ノルディック・ウォーク & ウォーキング

ひるがの高原ウォーク

白山連峰南麓
爽やかなひるがの高原の初秋を満喫しよう!

期日	集合場所
2011年 9月29日(土) 9月30日(日) 雨天決行	ひるがの高原 コキアパーク ※ひるがの高原スキー場

2日間それぞれ、6~7kmコースと16kmコースのどちらかを選んで歩きます。コースは4種類。どれもひるがの高原の魅力を感じられる、充実したコースです。

※詳細パンフ(申込書)ひるがの観光協会窓口にて

みんなで
行こう! 夏休み♪朝の自然散策会♪

ひるがの自然学校

高原の朝のお散歩♪
爽やかな新鮮空気の中
鳥たちのさえずりを聞きながら
マイナスイオンをたっぷり浴びて
地元の自然に詳しい親切なおじさんと
おすすめスポットを歩きますか?
自分たちでは気がつかない
いろんな発見や体験があるかもしれません

日時/7/21~8/18 (雨天中止)
毎朝8:30~9:30の約1時間(受付8:20より)
集合場所/ひるがの湿原植物園前
参加料/大人300円 小学生200円
散策コースはおおよそ2Km

※参加費の一部は自然保護活動にあてさせていただきます。

注意事項!!
歩きやすい靴・服装で参加して下さい(サンダルはご遠慮ください)
蚊やふよに刺されるかもしれませんので、長袖がおすすめです。

お問合せ/高鷲観光協会ひるがの案内所 TEL.0575-73-2241 (9:00~17:00)
主催:ひるがの自然学校 / 後援:高鷲観光協会ひるがの支部

ひるがの高原に仲間入りです。

分水嶺公園の奥に、昨秋に完成したベーコン小屋GRÜN。オーナーがこだわりのベーコンを手作りしている工房です。一度食べたらまた食べたくなるおいしさの評判は、口コミでじわじわとひるがの高原に広がり始めています。お店に行く際には事前に電話連絡をお願いします。

●0575-73-2043 ●営業時間 10:00~17:00 ●不定休 ●予約注文が優先ですので、在庫は日によって変わります。

GRÜN グリュン

ひるがの LACHAISE ラシェーズ

湿原植物園横の物産館にオープンしたカフェスペース。クラフト展が縁で岐阜市からひるがの高原に。オーナーの手作りケーキがおすすめ。 ●営業時間 9:00(又は昼から)~19:00くらい ●水曜定休

ジャズライブ開催のお知らせ

●8月4日(土) 19:00~
●立食パーティー形式です。
お気軽にどうぞ!
※詳細は090-7020-2750 (岩田まで)

「ひるがのーとの会」について

前号からひるがのーとの発行者が「ひるがのーとの会」になり、皆様の寄付や賛助会費で運営されることになりました。お陰様でたくさんの方から寄付や賛助を頂戴いたしました。どうもありがとうございます。心より御礼申し上げます。なお、現在運営費の半分近くを郡上市からの補助金にて賄わせていただいておりますが、2年後からは補助金なしでの運営となります。引き続きみなさまの篤いご支援をお願い申し上げます。

ひるがのーとの会

- 賛助年会費/ 500円
- 協力金一口/ 500円より

ご協力いただける方はお手数ですが、フレッシュアップひるがの田中多恵さんまでお願い致します。

賛助年会費 協力金 ありがとうございます。

清水さん・中田さん
古橋さん・田中さん
井上さん・井上さん
西村さん・細江さん
松本さん・福手さん
箕島さん・藤井大川さん

■ひるがのーとの会 代表 / 清水 聡 0575-73-2101
和田 経長 山畑 光知哲 和田 孝夫 水口 博 福手 均
中屋 善雄 中田 香代子 井林 美和子 若美屋 耕治

■製作 パッパ・ルイーズ (中屋園実 森祐子)
■協力/写真・文 中谷安樹 瀬川和也 舟橋哲也 中田信也

編集後記

梅雨が明け、また今年も暑い夏がやってきました。この夏もやはり節電が叫ばれていますが、いかがお過ごしですか?

世の中には電気がなければ生きることすら困難な人がたくさんいます。その一方で、電気がなくても、多少の不便くらいは我慢できる人たちもまた、たくさんいます。

昨年の震災のとき、日本の国民性は世界中に感動を与えましたよね。日本人の我慢強さと思いきや、秩序的な行動、食料でも物資でも、あるだけの分を分け合う姿勢。電気が足りないなら、みんなで分け合えばいいんじゃないかな。

本当に必要なところに電気を使い、あとの分をムダ使いたくないで分け合う。日本人にならそれができると思う。甘いでしょうか? でも実際、夏が始まって暑い毎日が続いても、計算上では不足するはずの電力にまだ余裕があるという結果が出た、そんな報道もありました。一人一人の節電が大きな力を生んでいるということかもしれません。

原発について、ここで何かを言うことは控えます。だけど、ひとつ言えることは、国民性を含め、このステキな国・日本をずっと未来につないでいきたい。トイシのふたくらい電気に頼らず自分の力で開けるから、と思うのです。(Y)

ひるがのーと..

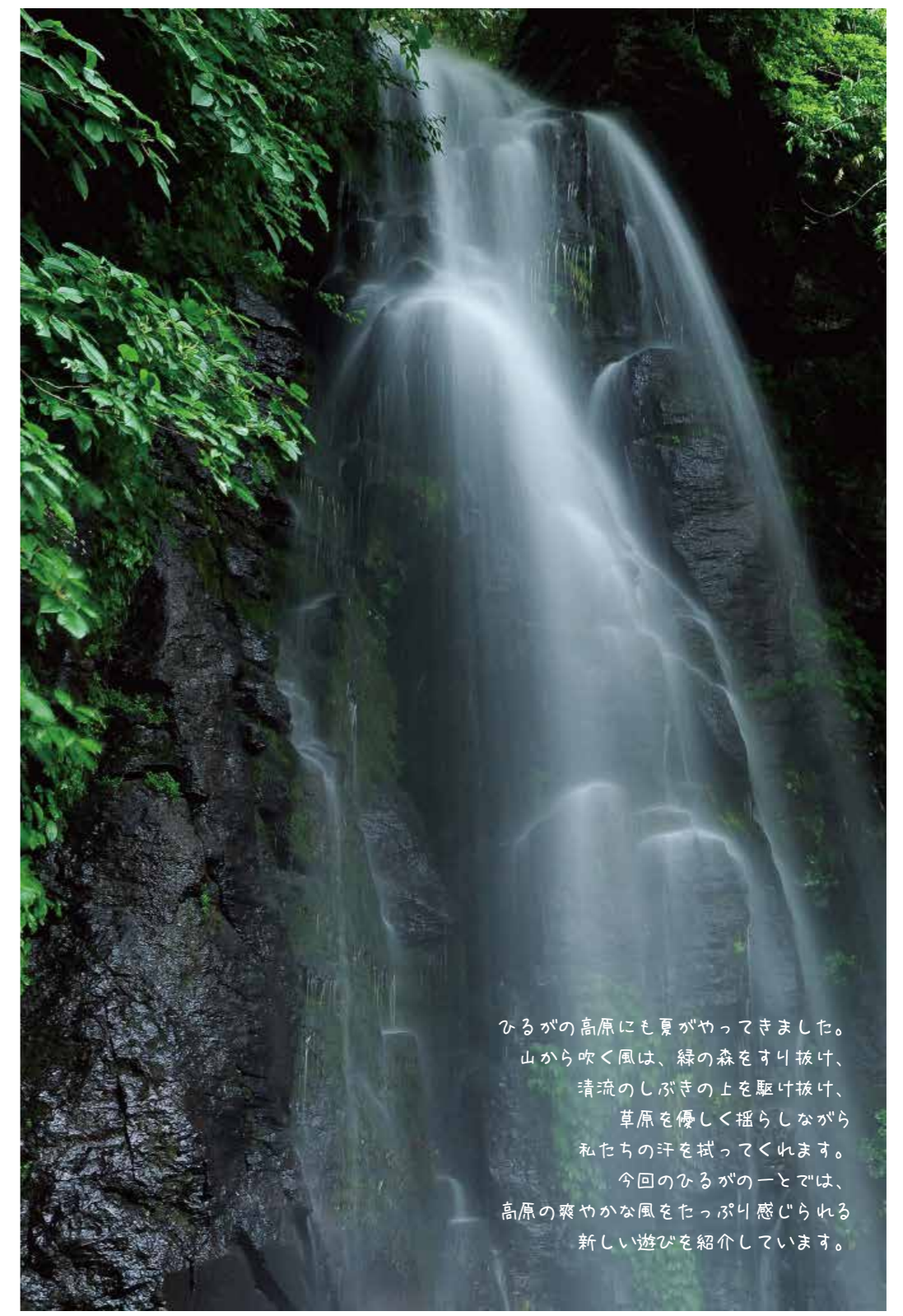
ひるがのーとは、郡上協働まちづくり活動支援補助金の交付を受けて作成しています。

編集・作成 ひるがのーとの会
発行日/2012.7.30

もっと「知りたい」「知らせたい」... みんなで

ひるがのーと..

Vol.9



ひるがの高原にも夏がやってきました。山から吹く風は、緑の森をすり抜け、清流のしぶきの上を駆け抜け、草原を優しく揺らしながら私たちの汗を拭ってくれます。今回のひるがのーとでは、高原の爽やかな風をたっぷり感じられる新しい遊びを紹介しています。

(写真:駒ヶ滝/撮影:中谷安樹)



投げたディスクを追いながら
誰でも楽しくけっこう歩けちゃう。



空は青く、風はナシ。 絶好のディスクゴルフ日和。

予報では怪しい曇り空の6月のある日。誰の行いがよかったのか、空は晴れて、暑くも寒くもなく、ほとんど風もない。ディスクゴルフにはもってこいの日になりました。本日、体験隊にご協力くださったのは、ひるがののアラ40〜60(?)のお姉さま方。いつも元気、とはいえ、足腰にほんの少し不安を抱えつつ、同時に健康な体作りには興味のあるみなさんです。さらに宿泊の仕事をされていて、お客様にご案内するにも、ディスクゴルフって何?と、疑問に思ってみえたとか。この際、自分で体験してみましょー。というわけで、いよいよディスクゴルフの始まり始まり。

まずはディスクゴルフって何でしょう?

ディスク=皿、円盤。ここでいうディスクとは、要するにfrisbeeでおなじみのアレのことです。ゴルフでは、小さな穴をめがけてボールをクラブで打ちながら進み、スタートから何打でボールを穴に入れることができたか、その数の少なさを競います。ディスクゴルフはディスクをゴールに入れるのですが、大まかなルールはゴルフとほぼ同じです。ただ、ディスクを自分の手で投げて進むだけなので、ゴルフより手軽にでき、誰でもすぐに楽しめるのが最大の特徴です。この日は、スキー場スタッフの方に投げ方などを説明していただき、軽く練習してスタートです。

私のディスクよ、どこへ行く。

ゴルフもやったことのない体験隊は、イマイチよくわからないまま、とにかくスタート地点に並んでみました。正式にはゴルフと同じく4人一組で回るのが、とりあえず6人で始めます。全部で18ホールあるコースの1ホール目。なんだか、やけに近いように思われるゴールに向かって、半信半疑でディスクを投げてみます。ありやりに飛ばないし、なんか曲がる。距離感がまったくわからず、近く感じたゴールは遥か向こう。ディスクはひゅーんと弧を描いて曲がります。「きゃあっはっは。なにこれ。」無邪気な笑い声。もらったスコアカードに一投目の記録をします。自分のディスクが落ちた場所からもう一度ゴールを目指してそれっ。「あああ〜。」また笑い声。思うように飛ばないディスク。でもなんだかおもしろいのです。投げて

いるうちに少しずつ、低く投げた方がまっすぐ飛ぶみたいだとか、力を入れ過ぎるとかえって飛ばないみたいだとか。そんなことがわかってきます。時々、ディスクが風を切って気持ちよく飛んだりすると、ふん、ちよっという気分。そして2ホール目、3ホール目…。行き先の定まらないディスクを追い、自分が何回投げたか必死で数えながら、そしてほんの少し上達しながら、気づいてみるとけっこう距離を歩いているのでした。

ゲレンデ脇の林の中のコースを制覇して再びゲレンデに出てみると、さっきまで吹いていなかった風が下のほうから吹き上げています。さわさわと膝丈くらいの草が風に揺られて波のよう。ディスクを投げる姿が風景と一体化して「なんか絵になったよ。」

宥すぎる。自由すぎる。 思い思いに楽しんで1回300円。

6人でスタートした体験隊ですが、用があるからと一人抜け、途中で5人に。いいんです。10時半に集合してスタートして、6ホールを回り終えた時間は11時半。そろそろみなさん家で昼ごはんの用意をしなくちゃ。で、今日はこれで終了。いいんです、いいんです。全部で18ホールあったって、4人で回るのが正式だって、好きなように回れるってのが魅力です。がっつりフルコースで楽しんでも、1〜2ホール味見程度につまんでも、一人一回300円。おさいふにも相当うれしい。

ディスクゴルフはスポーツの種目です。

ディスクゴルフはアメリカで生まれ、現在では欧米を中心に世界27カ国でプレイされているレッキとしたスポーツです。日本では日本ディスクゴルフ協会があり、ひるがの高原スキー場のコースは、岐阜県唯一の公認コース。今年3月に全国大会が開かれたのをスタートに、来年以降毎年大会が行われる予定です。本格的にプレイする人たちは、ゴルフと同じように長距離用のドライバーディスクや、近距離用のバターディスクなどマイディスクを使い分けてプレイするそうですよ。



ディスクゴルフ体験隊の皆さんですよ。
よハイキーズ♪

体験隊の皆さんに感想を聞いてみました。

「楽しかった。ゲームだから知らないうちにいっぱい歩いて、体にもよさそう。」
「お子さん連れのファミリーや高齢の方でもそれぞれのペースで回れるし、おススメできそう。」
「風も気持ちよくて、林の中や草の上でできるのが、いろんな発見もあって、芝生の公園でやるのとはまた違ったよさがあると思う。」
実はひるがの高原スキー場のディスクゴルフ場は、公式の全日本大会が開催できる本格的な公認コースです。そんなプロ好みといわれるコースをいつでもお手軽に楽しめます。

6月17日(月) 快晴
レクチャーとコース説明を受けて手近なゴールでカンタン練習♪

結構、むずかしいなあ...

あのゴールを狙って...

やったー!!

林間ロングコース
思い切って投げていこう

松ぼっくりもいっぱい。

ラフからねらいませー!

帰り道思わず投げながら... 次回はもっと上手く投げられるはず。

ゴール

この夏、鳥になれちゃう?
注目の新アクティビティが誕生!!

ZIP LINE

7月28日(土) OPEN予定



鳥のように、ターザンのように、森の木から木へとワイヤーからぶら下がり飛べます。大人も子どももみんな大はしゃぎ。わくわくの体験はいかがですか?

※要予約(定員に空きがあれば、当日の受付もOKです)
※料金/3,500円(ジップライン+展望リフト)
※スタート時間 ①9:00 ②11:30 ③14:00
(15分前までにジップライン受付カウンターに集合)
※実施期間7月下旬〜11月11日
※参加資格/身長120cm以上
体重25kg以上120kg以下(機材安全基準)
※お願い・運動しやすい服装と運動靴でご参加ください。雨天時は雨具をご用意ください。

予約ダイヤル 0575-73-2311

手ぶらで来て本格的にできる。

山頂BBQ

道具や食材など、何も持たずに手ぶらで来てOK。本格的なアイテムが揃っていて、お望みならば専門のバーベキューガイドが火起こしから料理まで完全サポートしてくれます。さらに、自家製の焼肉たれやダッチオープン料理やオリジナルハンバーガーに、サラダにスイーツまで多彩なメニューも魅力的。もちろん、後片付けもおまかせ。高原の風を感じるさわやかなバーベキューを楽しんでみては?

料金/基本セット一人3000円〜

予約ダイヤル 0575-73-2425
Orkひるがの



いろいろ用意してます 体験コース

夏のコキアパークでは、郡上名物のサンプル作りや、ふわふわの羊毛を使ったニードルフェルトのマスコット作り、木材を使った木工工作など、夏休みにぴったりな体験クラスも充実しています。

詳しくはホームページやパンフレットをご覧になるか、直接お問い合わせください。



HIRUGANO
ばーど・ウおっち

File No. 6
コサメビタキ
スズメ目ヒタキ科
全長約13cm

白いアイラインがキュートな
里山のアイドル——「コサメビタキ」



ひるがの高原では4月下旬頃から、明るく開けた林で見ることができる夏鳥です。冬季にはインドやボルネオに渡るとのことです。上面は灰褐色で目立つ模様はなく、下面は白く胸から脇に淡い縦斑があります。雌雄同色で第3回で採りあげた「キビタキ♀」と似ており、見極めが結構難しい鳥です。

コサメビタキは羽の色合いが地味なのに、白いアイリングで目がパッチリしたアイドル顔の可愛い鳥ということでパードウォッチャーには人気があります。あまり囁らず、私もほとんど聞いたことがありませんが、チーチュイチュイなど複雑に鳴くようです。普段は、林縁部の枝にとまって虫を待ち伏せ、空中捕食するフライングキャッチャーです。



ひるがの高原はコサメビタキの繁殖地で、5月中旬から6月にかけて営巣の様子を観察できます。特徴は、お椀のような形をした巣、GW頃に数日かけて、つがいで丁寧に作ります。抱卵日数は12~14日で、ほとんど雌が行い、雄は抱卵中の雌にホバリングしながら給餌する姿も観察できます。雛は約2週間で巣立ちますが、開けた林で営巣し目立つ巣なので、トンビやカラスにとって恰好の餌食になります。私の山荘近くの営巣地でも、巣立ち直前の雛が襲撃され、巣ごと根こそぎ持って行かれてしまいました。

悲しい出来事ですが、自然の摂理は受け止めるしかありません。来年もまたコサメビタキがひるがの高原で営巣の様子を見せてほしいと思います。【文/写真：舟橋哲也】



知ればもっと好きになる。

朴の木

葉っぱだけじゃない。
花も幹も全部が
人の役に立つ朴の木。

朴葉めしや朴葉みそなどでなじみのホオノキ。ホオノキの大きな葉っぱは、昔から食べ物を包むのに利用されてきた。人家の近くに多いのは、その葉を利用するために植えられたためと思われるが、本来は広葉樹の林縁や林内で他の樹種と混ざって生えている。葉が大きいので、枝ぶりも堂々として、山の斜面に生えていても遠くからでもすぐに分かる。花はひるがの高原周辺では5月中旬~6月下旬に咲く。日本の植物の花としては最大というほど大きい花なのに、大きな木の大きな葉の上に咲くので、地上からは花の姿は見えにくい。しかし、非常に強く甘い香りで咲いているのに気づく。良い匂いだが、あまり長時間嗅いでいるとその甘ったるい匂いで気分が悪くなるぐらいである。果実は果叢(かそう)とよばれる松かさ(かた)に似たものの中に多数が含まれ、熟すと朱色になり、果叢(かそう)から外れて落ちる。ホオノキは葉のイメージが強いが、実は木材としても極めて優れている。下駄の歯、将棋の駒、各種の器具、建築材、建具材、版木版など生活の様々な場面に使われてきた。さらに、樹皮は薬になり、花は食用になり、つぼみを焼酎などにつけてリキュールも造られるようである。また、先日見たテレビでは、落ちた果叢(かそう)を煎じてお茶にして飲んでいた。このように朴の木はその存在感とともに非常に人間の役に立つ木であることがわかる。ただし、庭に植えると秋の落葉掃除だけはたいへんそうである。

【情報 提供/写真：瀬川和也】

ホオノキは、北は北海道から南は九州まで分布する落葉広葉樹で、コブシやタムシバと同じモクレン科の植物である。葉の大きさは日本の落葉広葉樹の中ではトチノキに並んで大きい。ただし、トチノキの葉は掌状複葉(しょうじょうふくよう)の小葉(しょうよう)で、ホオノキは単葉(たんよう)である。専門用語で言っても何のことかよく分からないかもしれないが、落葉を見るとその違いはよく分かる。トチノキは複数の葉がくっついて落葉し、ホオノキは葉が一枚ずつ落葉するからだ。

参考文献：中公新書 日本の樹木 辻井達一著 中央公論社 1995年
ヤマケイポケットガイド⑩ 野山の樹木 姉崎一馬著 株山と溪谷社 2005年



2012/6/1

遠目からでも、その大きな葉っぱと枝振りから良く目立つ。



新葉の展開。芽は最初、赤みがかった数枚の苞葉(ほうよう)に包まれており、芽が開くにつれて外側から順に外れ落ちる。
ホオノキのつぼみ つぼみはリキュールに利用できるという。
ホオノキの花 高い場所にあつて目に付かないが、強い香りでその存在が分かる。
ホオノキの果叢(かそう=果実の集まり) 地面に落ちたホオノキの果叢(かそう) 先端にわずかに朱色の果実が見えている。果実は外れて無くなっている。
アイヌではこれを煎じてお茶として飲んだという。
※すべてひるがの湿原植物園内の同じ木で撮影



もし、関係者以外の人が入っているのを見かけたら声をかけてあげてくださいね。

牧草地に入らないで
ひるがの高原を守るための大切なお願いです。



ひるがのの風景の一部になる牧草地。草刈のあとはことさらに気持ちの良い景観ですね。広々ときれいに刈り込まれたところを、ふらっと散歩したくなるものですが、待って！ 残念ですがちょっとご遠慮ください。

最近耳にする機会が減った、みなさんもご存じの「口蹄疫」。ウイルス性でその感染力は強く、一度発生してしまったら、近隣一帯の畜産農家は壊滅的な被害を受ける恐ろしい病気です。それが宮崎県では一応終息しましたが、世界的にはお隣の中国や韓国で今なお猛威を奮っています。「そんなところから感染するはずがない」と思いたいですが、目に見えないだけに、昨今は輸入や渡航などの国際交流でどんな可能性も否定できません。牛が食べる牧草も、ウイルスを持ちこまないよう特に管理を気をつけなければいけないものの一つです。人やペットが牧草地を通じて、持ち込む可能性も指摘されています。入りたい気持ちはぐっと押さえて、こちよ風景がいつまでも続きますように、そっと見守ってくださいね。



HOTARU 螢



7月7日の七夕と、14、15日の連休に、ひるがの湿原植物園でナイトウォークを開催。各日20~30名ほどに参加いただきました。メインはそう、ひるがのに舞うホタルの鑑賞です。

ホタルのシーズンは平野部で通常5月の終わりから6月いっぱい。ひるがのではひと月ずれて遅めに現れます。7日のナイトウォークではまだ少し早かったのか、ゲンジボタルが植物園内で5~6匹と、川原で10匹くらい。姿は見せてくれましたが少なめでした。後半は植物園でヘイケボタルを数匹確認。分水嶺公園ではゲンジボタルが多分20~30匹くらいいたでしょうか。幻想的な眺めをみなさん楽しんでる様子でした。

ゲンジボタルはやや流れのある沢に住む15mmくらいのホタルで、0.5秒~1秒強めの明滅をします。対してヘイケボタルは湿原や田んぼのようなところに住む10mm程度の小さなホタルで、チカチカとやや弱く短い明滅を繰り返します。ひるがので7月に見ることのできるはおそらくこの2種類。陸生のヒメホタルもいるかも知れませんがよくわかりません。幼虫時は水中の巻貝（カワニナやタニシ）を餌にして育つと言われていて、蛹になって以降は食べ物を口にするのではなく、水だけを補給しながら2週間ほどの成虫期に次の子孫を残していくようです。

ひるがのでは、7月10日ころをピークに、中央を流れる大排水路近辺と、分水嶺公園、板橋の小川などでゲンジボタルをたくさん見ることができます。いずれも午後8時~8時半くらいが活発に飛び回る時間。1年に1度の七夕の頃、短くはかないホタルの光に、短冊の思いを寄せてはいかがでしょうか。

ひるがの自治会 ソフトバレーボール大会 結果報告~!!

6月3日(日)高鷲北小体育館にて公民館主催の地区対抗ソフトバレーボール大会が開催されました。とにかくみんな、楽しく力を合わせてがんばって、勝ったチーム、負けたチーム、いろいろですが…その後のお疲れ様会へと、地域の親睦が思いっきり深まったのではないのでしょうか。ところで…みなさんちゃんと結果知ってます??? というわけで、せっかくなので1位から3位の発表です。

優勝/あやめ沢

準優勝/麓林坂

みなさ〜ん、来年も優勝目指してがんばりましょう!

公民館行事 あれこれ

ます釣り大会

6月30日(土)。公民館行事として、この時期恒例となってきたます釣り大会がひるがののマス園・トラウトで開催されました。今年は、高鷲町全体から約120名弱が参加して、ます釣りを楽しみました。釣った二匹の合計の重さで競い、閉会式では大物賞・小物賞などの発表もあって大盛り上がり。釣った魚はその場で塩焼きにもらって、みなさんおいしくいただいていたました。



美味しそうに焼けたよ

超おいしい〜!



山下 文雄さん (ひるがの高原スキー場 営業)

We love ひるがの

大好きなひるがののこのこと、聞かせてください ⑨

今回登場していただいたのは、ひるがの高原スキー場の営業・山下さん。数年前から企業としてひるがの区あやめ沢組に所属しているひるがの高原スキー場の代表で地区のバレーボール大会にも出場したことがある山下さんはこんな人でした。

ひるがのいいえび「24」で「たが」…(市)(市)

「近頃、花ばかり見えます。」という山下さん。取材におじゃました頃は、ちょうど群生した野アザミが風に揺れてきれいでした。ひるがの高原スキー場では、今後、自生する野の花を活かしていく計画もあるそうで、各地の山野草の公園や施設などの視察も山下さんの仕事だそうです。それまでほとんど興味なかった花にも、関心が湧いてきました。スキー場のコキアパークを作りながら、もたらが自生している草花の強さが気になり始め、同時にその美しさにも気づきました。そんな山下さんですが、ひるがのとの関わりはここで働くまでほとんどありませんでした。山下さんは高鷲生まれの高鷲育ち。そして現在も町内の駐家に家族と暮らしています。



ゲレンデの花の写真をパチリ。

懐かしフォトグラフ

いつ?どこ?だれ? 小さすぎて分からない? 分かる人には、分かるはず!



【ヒント】
写真左/平成九年 高鷲北小学校
写真下/西暦19??年 大日小学校校庭にて
(古そうでそんなに古くないのかな?)



※昔のひるがのを懐かしんでいたごとうと、勝手掲載させていただきました。ごめんなさい。